

伝世古でんせいこ 古きものを新しきものへ



講演者 「せんとくん」作者のヤブウチ先生が横浜国大で講演！

藪内 佐斗司氏

彫刻家、東京藝術大学教授・副学長

1953年大阪市生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。20～30代に携わった仏像の古典技法研究と修復の経験を活かした独自の彫刻技法で、日本人の精神世界や仏教的世界観を表現している彫刻家。2004年より東京藝術大学大学院文化財保存学教授として後進の指導に当たるほか著述や種々の媒体を通じて多彩な活動をおこなう。2019年より同学副学長（芸術経営戦略担当）。

日本人の特性として、古いものを残したまま新しいものを受け容れ、絶妙に融合して発展させる叡智(えいち)を持つことが挙げられる。それは様々なところに見ることができる。その知恵を知り、よりよい日本を築く糧としたい。

2019年12月24日(火)14:40～16:10 会場：横浜国立大学学生会館4Fホール

どなたでも参加いただけます。参加無料 問い合わせ＝横浜国立大学 都市科学部学務係 045-339-3124 cus.jimu@ynu.ac.jp